

参加者へのご案内

1. 参加受付について

◆参加受付の場所

6月20日(木)～22日(土) 正面玄関ロビー

6月23日*(日) アネックスロビー

*23日は第11回世界生物学的精神医学会国際会議(WFSBP)との共催プログラムのみ開催

◆事前参加登録がお済みの方へ

<5月22日までに参加登録費のお支払いを完了された方>

事前に①参加証(ネームカード)、②大会プログラム集、③コンgresバッグ引換券をお送りしております。参加証を必ずご着用の上、ご来場ください。ネームカードホルダーは受付付近の記名台にご用意しております。参加証のない方の入場は、固くお断りいたします。コンgresバッグは当日お渡ししますので、国立京都国際会館 メインホールロビーの「コンgresバッグ引換所」にお立ち寄りください。

<5月22日以降に参加登録費のお支払いをされた方>

①参加証(ネームカード)、②大会プログラム集、③コンgresバッグ引換券は、当日会場の「事前参加登録受付」でお渡しします。

<海外からの参加者の方>

①参加証(ネームカード)、②大会プログラム集、③コンgresバッグ引換券は、当日会場の「海外参加者受付」でお渡しします。

◆当日参加登録をされる方へ

当日参加登録をされる方は、国立京都国際会館 正面玄関ロビーの「当日参加登録受付」にてご登録ください。

記名台に用意しております「Registration Form」に必要事項をご記入の上、当日参加登録受付へお越しください。お支払いは全て現金にてお願いいたします。

●参加費と引き替えに①参加証(ネームカード)、②大会プログラム集、③コンgresバッグ引換券をお渡しいたします。会場内では、必ず参加証をご着用ください。

●参加費は下記の通りです。

[会 員]		[非会員]	
・ 一 般	19,000円(不課税)	・ 一 般	24,000円(税込)
・ 大学院生	3,000円(不課税)	・ 大学院生	5,000円(税込)
・ 学部学生	無 料	・ 学部学生	無 料

注1) 大学院生および学部学生の方は受付にて学生証をご提示ください。

注2) 筆頭著者として発表を行わない学部学生の参加費は無料です。

注3) 参加費にランチョンセミナーとランチタイムミニシンポジウムの弁当代は含まれておりません。

注4) WFSBPに事前登録された学部学生、大学院生はNeuro2013の参加費免除となります。(但し、Neuro2013での発表者は有料)

一般参加者はNeuro2013とWFSBPの参加費免除とはなりませんのでご注意ください。23日の共催プログラムに関してはNeuro2013、WFSBPのいずれかの参加証でご入場いただけます。

注5) Neuro2013に参加し、かつ、WFSBPにアブストラクトを提出した日本生物学的精神医学会の学生会員にはWFSBP2013の参加費が補助されます。該当者にはWFSBP2013のEarly Bird参加費(170EUR)相当額が支給されます。なお、日本生物学的精神医学会では、新入会員の初年度の年会費が無料となる制度があります。手続につきましては、日本生物学的医学会(jsbp@asas.or.jp)へお問い合わせください。

◆受付時間

6月20日(木) 7:30~18:00

6月21日(金) 8:00~19:00

6月22日(土) 8:00~18:00

6月23日(日) 8:00~13:30 *学会受付の場所がアネックスロビーに変更されます。

◆懇親会

本大会の懇親会は、先端で活躍されている研究者、およびこれからそれぞれの分野で活躍しようとする若手研究者(学部学生・大学院生・ポスドク含む)が集い、飲み物を片手に自由に交流できる会として開催します。プレナリー講演者やシンポジウムの演者の先生方にも参加を呼びかけますので、著名な研究者との会話のチャンスでもあります。Travel Award受賞者もお招きしています。世界各国の研究者との情報交換の場としてもご期待ください。

Neuro Social Reception

●日時:6月21日(金) 19:00~20:30

●会場:国立京都国際会館 1F スワン

●参加費(当日料金) 一般 6,000円/大学院生 3,000円/学部学生 2,000円

2. 英文抄録

演題登録された方(一部を除く)の英文抄録は大会オンライン抄録集「JNS Meeting Planner」に掲載されます。本大会ホームページ(<http://www.neuro2013.org>)からご覧ください。印刷物としての配布はいたしません。なお、Neuroscience Research (Elsevier)のSupplemental Issueとしての発行は、印刷物/オンライン版とも一切いたしませんのでご了承ください。詳細は、40ページの「19. 抄録検索・スケジュール作成システムについて」をご参照ください。

3. 専門医・認定医・研修認定薬剤師の研修単位について

本大会への参加は、下記学会の専門医・認定医及び研修認定薬剤師の研修単位取得の対象予定となります。専門医・認定医の先生方はぜひご利用ください。

- 日本神経学会
- 日本精神神経学会
- 日本小児神経学会
- 日本老年精神医学会
- 日本薬剤師研修センター

日本精神神経学会の「専門医資格更新にかかる研修ポイント」の取得は、「日本精神神経学会ポイント取得デスク」(国立京都国際会館 正面玄関の総合案内)で対応しております。受付スタッフに「精神科専門医認定試験合格者証(ポイントカード)」を提示してください。それ以外の学会については、Neuro2013の参加証および領収書を各自で各学会に提出し、単位申請してください。詳細はそれぞれの学会にお問い合わせください。

4. ランチョンセミナー・ランチタイムミニシンポジウムについて

お弁当数に限りがありますので、整理券を開催日の参加受付開始時刻と同時刻から先着順にランチョンセミナー・ランチタイムミニシンポジウム整理券デスク(国立京都国際会館メインホールロビー)にて配布いたします。配布は1人1日1枚となります。なお、参加証(ネームカード)のご提示が必要となります。また、教育講演の会場前で、軽食販売コーナーを設けております。是非ご利用ください。

5. 教育講演(EL1~10)について

ランチョンセミナーと同時間帯にて開催する教育講演1~教育講演10は、軽食をとりながらの聴講が可能です。EL1 Ihan Chou (Nature Senior Editor)を除く教育講演は全て日本語で行われます。

ただし、軽食は有料販売となりますので、購入希望者は各会場前にて購入してください。

6. 呼び出し、伝言

会場内でのスライドおよび館内放送での呼び出しは行いません。参加受付付近のインフォメーションボードをご利用ください。

7. クローク

国立京都国際会館 メインホールロビーにクロークを設けますので、ご利用ください。

なお、貴重品・傘などはお預かりできませんのでご了承ください。

お荷物の受取状況により正面玄関脇のクロークも随時開設します。

クローク開設時間

6月20日(木) 7:30~19:15

6月21日(金) 8:00~21:00

6月22日(土) 8:00~19:15

6月23日(日) 8:00~14:15

8. 企業展示・書籍販売

イベントホールにおいて企業展示を行います。なお、書籍販売は館内ロビーにおいて行います。

【展示時間】

6月20日(木) 9:00~18:00

6月21日(金) 9:00~18:00

6月22日(土) 9:00~17:00

9. インターネットについて

イベントホールおよび館内ロビーにて無線LANがご利用いただけます。なお、パスワードはございません。

10. ドリンクコーナーについて

会期中(6月20日~22日)イベントホールにドリンクコーナーを設けます。数に限りがありますのであらかじめご了承ください。

11. 軽食販売コーナー

会期中(6月20日~23日)アネックスロビー、教育講演会場前にてお弁当を販売いたします。是非ご利用ください。

12. お子様連れの参加者の方へ

本大会では「託児室」と「親子休憩室」を設置いたします。「託児室」には保育スタッフが常駐し、保護者の方が大会に参加される間、お子様をお預かりいたします。利用には事前予約が必要です。

【託児室】

託児室は、全国保育サービス協会正会員の株式会社アルファコーポレーションに委託しております。マットや玩具などを備え、専門の保育スタッフがケアにあたります。

・対象：生後3ヶ月~小学6年生まで

・開室時間：6月20日(木) 8:30~18:30

6月21日(金) 8:30~19:30

6月22日(土) 8:30~19:30

※ご予約のない場合、お預かりできないことがございますのでご注意ください。

・開設場所：セキュリティのため、ご利用の方にのみお知らせします。

・料 金

① 1日料金：一人あたり3,000円(税込)

※兄弟での利用は2人目以降半額(2人なら4,500円(税込)、3人なら6,000円(税込))

② スポット料金：1時間あたり600円(税込) (合計4時間まで)

※5時間以上のご利用は1日料金とさせていただきます。

注1) 2010年より新たに1日利用枠と兄弟割引を設置し、長時間利用時の負担を抑えました。そのため、スポット利用時の1時間あたりの利用料金は、例年よりも割高になっていますが、ご理解の上、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

注2) 事前予約をされた時間帯には、シッターの配置をしており、人件費が発生します。1日利用、スポット利用ともに、実際の利用時間ではなく、予約分の全額をお支払いいただきますようお願いいたします。なお、やむを得ない事情でお迎えが遅れる等、延長して利用した場合には、その分の利用料金を予約時間分に追加してお支払いください。

注3) 託児室運営費用の大部分は、他の参加者の皆様の理解と協力を得て、大会予算によってまかなわれています。託児室利用者の皆様にはご不便をおかけする点も多いかと存じますが、限りある予算内で運営している状況をご推察いただき、何卒ご理解とご協力をくださいますようお願い申し上げます。

・受付締切：2013年6月12日(水)

・支払方法：当日払い(利用最終日に国立京都国際会館の総合案内にて現金でお支払いください)

・定員を超えるお申し込みがあった場合は、お断りさせていただくこともございます。予めご了承ください。

・利用申し込み方法：

本大会ホームページ(<http://www.neuro2013.org/>)「託児室」のページの内容をご覧の上、株式会社アルファコーポレーションまでメールにてお申し込みください。受領後、株式会社アルファコーポレーションより、メールにてご連絡いたします。詳しくは本大会ホームページをご覧ください。

※ご予約内容の変更は、株式会社アルファコーポレーションまでご連絡ください。

※保育に関しては万全の体制を整えておりますが、万が一、保育者の責任に帰すべき事故が発生した場合には、株式会社アルファコーポレーションと保育者の2者によりこれを協議し、保険の範囲において対応いたします。

・昼食について：

託児室での調理は一切行いません。

原則として、お持ち込みいただいたお弁当・おやつ・飲み物(ビスケット・粉ミルクなど)はお預かりし、介助をいたしますが、冷蔵庫はございませんので、常温保存が可能なものをご持参ください。これにより万が一、食中毒や体調不良が生じた場合については一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

【親子休憩室】

マットや玩具、ついたてなどをご用意しております。お子様と一緒にのお食事や休憩、授乳など、ご自由にご利用ください。事前予約は不要です。親子休憩室に保育スタッフはおりません。ご利用の際は必ず保護者が付き添い、責任を持って安全に留意してください。

・開室日時：6月20日(木) 8:00~19:00

6月21日(金) 8:00~19:00

6月22日(土) 8:00~19:00

・開設場所：国立京都国際会館 会議室681 (6階)

・利用料金：無料

・その他：親子休憩室での万が一の事故や怪我の場合、委託会社による保険は適用されません。また学会、本大会及び大会事務局は一切の責任を負いません。

13. 禁止事項

- ・会場内での撮影、録画、録音は禁止となっております。
- ・施設内は禁煙です。
- ・Twitter 等への発表内容の書き込みはお控えください。
- ・安全のため、他の参加者に対して迷惑となる行為が行われた場合、ただちに会場からご退去いただく場合がございます。

14. 関連行事

◆総会

《日本神経科学学会》

日 時： 6月21日(金)15:30～16:30

会 場： 会議室510 (5F)

総会議事に引き続き、各賞授賞式を行います。

1. 時實利彦記念賞授賞式(受賞者は56ページをご覧ください)
2. 日本神経科学学会奨励賞授賞式(受賞者は57ページをご覧ください)

《日本神経化学学会》

日 時： 6月21日(金)14:30～15:20

会 場： 第6会場/会議室B1 (2F)

総会議事に引き続き、神経化学学会最優秀奨励賞受賞講演を行います。

《日本神経回路学会》

日 時： 6月22日(土)15:00～16:00

会 場： 会議室510 (5F)

《Neuro Social》

日 時： 6月21日(金)19:00～20:30

会 場： スワン(1F)

15. 各種委員会

6月19日(水)

会合名	開催時間	会 場
記者説明会	11:00～12:00	2階 Room I
(化学) 理事会	13:00～18:00	2階 Room J
(科学) 理事会	14:00～18:00	2階 Room K

6月20日(木)

会合名	開催時間	会 場
(化学) 国際対応委員会	9:30～11:30	6階 Room 663
(科学) 大会小委員会	10:45～11:45	2階 Room J
(科学) 時實賞昼食会	11:45～12:45	5階 Room 554
(科学) NSR編集委員会	16:00～18:00	2階 Room J
(化学) 将来計画委員会	16:30～18:30	6階 Room 662
(化学) 研究助成金等候補者選考委員会	16:30～18:30	6階 Room 663
ブレインサイエンス振興財団夕食会 (塚原賞授賞式)	19:30～	グラントプリンスホテル京都 B1階「ローズルーム」
エルゼビア NeuroscienceResearch誌 レセプション<招待者のみ>	18:30～21:00	グラントプリンスホテル京都 1階「ロイヤルルーム」

6月21日(金)

会合名	開催時間	会 場
(科学) 教育委員会	11:00～12:00	2階 Room J
(科学) 将来計画委員会	11:00～12:00	2階 Room K

(化学) 脳研究推進委員会	11:30~13:30 *昼食のご用意無し	6階 Room 662
(化学) 奨励賞選考委員会	11:30~13:30 *昼食のご用意無し	6階 Room 663
(科学) 実験動物使用者会議	11:45~12:45	5階 Room 510
(科学) 成茂基金授賞式/昼食会	11:45~12:45	5階 Room 554
(科学) 総会(時實賞授賞式)	15:30~16:30	5階 Room 510

6月22日(土)

会合名	開催時間	会 場
(科学) Neuroscience 2014実行委員会	7:45~ 8:45	2階 Room J
(科学) 科学コミュニケーション委員会	10:45~11:45	2階 Room J
(科学) 臨床連携WG委員会	10:45~11:45	2階 Room K
(化学) 出版・広報委員会	11:30~13:30 *昼食のご用意無し	6階 Room 663
(化学) シンポジウム企画委員会	11:30~13:30 *昼食のご用意無し	6階 Room 662
(科学) 男女共同参画委員会 情報交換座談会	11:45~12:45	5階 Room 510
(回路) 理事会	12:00~14:00	5階 Room 554
(化学) 利益相反委員会	13:30~15:00	6階 Room 663
(化学) ダイバーシティ推進委員会	13:30~15:00	6階 Room 662
(回路) 総会	15:00~16:00	5階 Room 510
(科学) NPO法人脳の世紀推進会議	11:45~12:45	5階 Room 555
(科学) 男女共同参画委員会	16:00~17:00	2階 Room J
(科学) 【脳科連】将来構想委員会	16:00~17:00	2階 Room K

16. プレスルーム

開設日時:6月20日(木)~22日(土) 場所:会議室506

◆プレスルームの趣旨および取材条件

日本神経科学大会の社会への広報活動として、報道機関に対する積極的な情報発信を行います。そのために、大会の認める範囲で、来場した記者の会場内での円滑な取材活動と、さらに興味のある発表者を呼んでのインタビュー等の充実した取材活動を支援すべく、会場内に取材用のプレスルームを確保します。

取材のために来場した報道関係者は、総合案内にて記者証(フリーランスライターは身分証明書と過去に媒体掲載の記事数点のコピー)を提示確認した上で、プレス登録をしていただきます。会場内では、大会事務局で交付したプレスカードまたは腕章を装着して取材活動を行っていただきます。報道関係者には、対象となる研究発表者をプレスルームに招いて取材していただきます。プレスルーム内では、発表者の了解の上で撮影・録音・インタビューをお願いします。口演会場およびポスター会場での、撮影・録音・インタビューは原則として認めていません。また、取材情報の整理・起稿入稿などの作業を行う場としてプレスルームを提供します。

17. 科学研究費助成事業(科学研究費補助金) 市民公開講座

「社会、脳、デザイン」

日 時:7月15日(月・祝)14:00~17:00

会 場:東京大学/伊藤謝恩ホール(本郷キャンパス 伊藤国際学術研究センター内)

主 催:Neuro2013

(第36回日本神経科学大会、第56回日本神経化学会大会、第23回日本神経回路学会大会)

オーガナイザー・スピーカー:藤井 直敬(理化学研究所 脳科学総合研究センター)

スピーカー:山中 俊治(インダストリアル・デザイナー)、川畑 秀明(慶應義塾大学文学部心理学)

18. 若手研究者国際交流会

Neuro2013では、将来日本の神経科学の世界で活躍することが期待される若手研究者の国際交流を目的として、学会期間中に国際交流会を開催します。Neuro2013に演題登録のある、大学院生、ポスドク、若手PIの中から交流会への国内参加者を募集します。

会 場：国立京都国際会館 会議室510

日 時：6月19日(水) 17:00~19:00 (ポスター貼付けなど準備は16:00から)

※本大会開催前日に実施します。

参加者数：約50名(大学院生、学位取得のポスドク相当者、若手PI、助教相当職着任後5年以内の若手研究者(国籍、所属学会は問いません。海外への留学から一時帰国されている日本人若手研究者も応募可能です。)Neuro2013の事前参加登録者対象。

参加費：無料

開催内容：Travel Award を受賞し来日した海外からの若手研究者(10名)と共に、ポスターを用いて研究の議論を行います。

1. 交流会では軽食を用意します。飲食をしながら、オープンな雰囲気の中、研究議論や自己紹介などを行います。また本大会に海外から参加するPIレベルの研究者がディスカッサーとして参加する予定なので、若手研究者のみでなく一流研究者とも交流を持つ事が出来ます。
2. 若手研修者国際交流会でポスター掲示を希望される場合は、本大会で発表するポスターと同一のもので構いません。
3. 本大会の一般口演で発表する内容を、若手研修者国際交流会でポスター掲示をしても構いません。

19. 抄録検索・スケジュール作成システムについて

2012年度より、日本神経科学学会独自に構築した電子版英文抄録検索・閲覧システム「The JNS Meeting Planner」が導入されました。オンラインで全ての演題を、発表者名、所属、タイトル、抄録本文、発表形式、発表日時、会場などの項目から検索し、自分のスケジュールを作成することが出来ます。詳しい使用方法などは大会ホームページをご覧ください。

なお、大会終了後も引き続いて、学会ホームページより抄録は閲覧可能となります。

また、理化学研究所のニューロインフォマティクスチームが研究開発したRAST (Related Abstract Search Tools)や、ATRの開発チームによるiPhone用の抄録閲覧アプリも是非ご利用ください。

20. サテライト企画

1) 脳回路の複雑性に挑戦する先端的アプローチ

会期：2013年6月19日(水) 10:00~18:00

会場：京都大学 稲盛財団記念館

主催：東京大学大学院新領域創成科学研究科

共催：文部科学省 科学研究費補助金 新学術領域研究

メゾスコピック神経回路から探る脳の情報処理基盤

理化学研究所 脳科学総合研究センター

座長：能瀬 聡直(東京大学大学院新領域創成科学研究科 複雑理工学専攻 教授)

シンポジスト：R. Clay Reid (Allen Institute for Brain Science)

Yi Zuo (University of California, Santa Cruz)

脳回路の機能単位として働く「メゾスコピック神経回路(メゾ回路)」に着目することにより脳機能の理解を目指す研究についての議論を行います。

お問合せ先：理化学研究所 局所神経回路研究チーム
チームリーダー 細谷 俊彦 (hosoya@brain.riken.jp)
アシスタント 岸野みゆき (kishinomiya@riken.jp)

2) 第6回MCCS-Asiaシンポジウム開催計画

会期：2013年6月19日(水) 8:50~18:30
会場：国立京都国際会議場 アネックス1、2
主催：Molecular and Cellular Cognition Society (MCCS)-Asia
理化学研究所 脳科学総合研究センター
共催：東京農業大学
オーガナイザー：喜田 聡 (東京農業大学、教授)
林 康紀 (理化学研究所脳センター、チームリーダー)
糸原 重美 (理化学研究所脳センター、シニアチームリーダー)
予定講演者：Cristina M. Alberini (New York University, USA)
Angel Barco (CSIC, Spain)
Sumantra Chattarji (NCBS, India)
Jin-Hee Han (KAIST, Korea)
Satoshi Kida (Tokyo University of Agriculture)
Eric Klann (New York University, USA)
Minmin Luo (National Institute of Biological Sciences, China)
Thomas J. McHugh (RIKEN Brain Science Institute)
Hideyuki Okano (Keio University)
Todd C. Sacktor (SUNY Downstate Medical Center, USA)
Minoru Saitoe (Tokyo Metropolitan Institute of Medical Science)
Alcino J. Silva (UCLA, USA)
Kaori Takehara-Nishiuchi (University of Toronto, Canada)
Moriel Zelikowsky (Caltech, USA)

認知や情動などの高次脳機能の理解には多面的な研究が必要であり、多様な専門性を有する研究者および学生が集い、個人的面識と共同研究の輪を広げ、自由闊達な議論を展開する場が必要です。このシンポジウムは、このような場としてアジア諸国で隔年開催しています。Molecular and Cellular Cognition Society (MCCS)は、このような活動をする母体として2002年に設立されました。

3) Molecular and cellular mechanisms of brain development and evolution

会期：June 19 (Wed.) 9:00~17:10
会場：Kyoto Prefectural University of Medicine Library Hall
主催：Noriko Osumi (Tohoku University School of Medicine)
Tadashi Nomura (Kyoto Prefectural University of Medicine)

4) 脳とソシアル：Dialogues between Masters

会期：2013年6月20日(木) 19:30~21:00
会場：国立京都国際会館 Room D
主催：新学術領域研究「学際的研究による顔認知メカニズムの解明」
司会：飯高 哲也 (名古屋大学大学院医学系研究科)
演者：岩田 誠 (東京女子医科大学名誉教授)
河村 満 (昭和大学医学部教授)

近年の神経科学における重要なテーマである、こころ、脳、社会の関係に関する議論を高名な神経内科医である2名の演者が行います。演者らは臨床経験、学術知識、文化・芸術などに関する造詣の深さから、いままでも数々の意義深い講演を行っております。今回はその両氏の対談形式で、セミナーを行うことが特徴です。話題は神経疾患の症状とこころや社会性の関係を広く扱い、顔認知と社会のかかわりについても、議論を深める予定です。司会を精神科医が務めることで、本邦で問題になっているこころの病気と脳機能に関する話題など心理学・教育学領域の研究者にも興味を及ぶようなセミナーにしたいと思っております。

お問合せ先：飯高 哲也(名古屋大学 大学院医学系研究科 精神生物学)
Tel: 052-744-2282 / E-mail: iidaka@med.nagoya-u.ac.jp

5) 小脳の神経科学 —分子生物学から認知科学まで—

The cerebellum -From molecular biology to cognitive science-

会期：2013年6月22日(土) 19:15~21:20

会場：国立京都国際会館 Room C-2

共催：INCF 日本ノード小脳プラットフォーム

後援：株式会社トミー精工

株式会社ナックイメージテクノロジー

座長：加藤 明 (東海大学)

オーガナイザー：狩野 方伸 (東京大学)

笥 慎治 (東京都医学総合研究所)

平田 豊 (中部大学)

山崎 匡 (電気通信大学)

シンポジスト：永雄 総一 (理研 BSI)

山崎 匡 (電気通信大学)

石川 太郎 (東京慈恵会医科大学)

松井 広 (東北大学・自然科学研究機構生理学研究所)

日本が世界をリードしてきた小脳研究の現状と今後の展開について、若手で気鋭の研究者を選び、分野を越えて最新のデータによる活発なディスカッションを行います。単に小脳の研究という限局した視点ではなく、要素的な研究同士が相乗効果をもたらす起点となるような議論を行なう予定です。基調講演には理研の永雄総一先生をお招きし、これまで携わってこられた多角的かつ包括的な御自身の研究について総括していただきます。本サテライトシンポジウムは INCF 日本ノード小脳プラットフォームの全面的な協力を受けて行われます。

お問合せ先：東海大学創造科学技術研究機構 加藤 明
Tel: 0463-58-1211 (内 5627) E-mail: akiraka@tokai-u.jp

6) 第6回国際局所神経回路会議 大脳皮質神経回路の機能的作動機構

会期：2013年6月24日(月)～26日(水)

会場：岡崎コンファレンスセンター

主催：公益財団法人 井上科学振興財団

文部科学省 科学研究費補助金 新学術領域研究 伝達創成機構

自然科学研究機構 生理学研究所

座長：窪田 芳之 (自然科学研究機構 生理学研究所)

シンポジスト：Carl Petersen (BM研究所、スイス)

Elly Nedivi (MIT、米国)

Clay Reid (Allen研究所、米国)

Yang Dan (UCB、米国)

Yi Zuo (UCSC、米国)

Hannah Monyer (Heidelberg大学、ドイツ)

Thomas Klausberger (ウィーン医大、オーストリア)

Michael J Higley (Yale大学、米国)

Lucy Palmer (Bern大学、スイス)

Soohyum Lee (NYU、米国)

Mark Harnett (ジャネリアファーム、米国)

大木 研一 (九州大学)

金子 武嗣 (京都大学)

林 朗子 (東京大学)

窪田 芳之 (生理学研究所) 他

神経科学研究の中で大脳皮質の局所神経回路の解析は、現在最も注目を浴びている重要な研究分野の一つです。この分野は、ここ数年、様々な技法を取り入れながら目覚ましく研究が進んでいます。これらの多様な研究を組み合わせ検討する事が、大脳皮質の局所神経回路の機能構築を理解する上で必須であると考えられています。本国際会議では、世界的にトップレベルの研究者十数名に、ホットな研究成果を紹介していただきます。さらに、参加者にポスター発表の機会を提供します。

お問合せ先：生理学研究所 大脳神経回路論研究部門 北啓子 Tel: 0564-59-5280

コンファレンスURL：<http://www.nips.ac.jp/~cortex/6th/>

21. 「Job Matching」

Job Matchingとは、現在求人中の方と、求職中の方が互いに大会への参加の機会を利用して、面接や情報交換を行える場です。Neuro2013では無償でJob Matchingの機会を提供する取り組みを行います。

日時：6月20日(木)～22日(土) 10:00～17:00

会場：国立京都国際会館 2F Room I 「Job Matchingコーナー」

Job Matchingへの求人情報掲載をご希望される方へ

本大会(京都)ではJob Matchingのためのスペースをご用意しております。

求人側と求職側の面談の場として活用していただければ幸いです。衝立で仕切ったスペースを3区画設けております。ご利用を希望される方は、日本神経科学学会事務局デスク(正面玄関ロビー)までお問い合わせください。